

日本獣医生命科学大学ポスト・ドクターに関する規則

(目的)

第1条 この規則は、日本獣医生命科学大学（以下「本学」という。）が行う学術研究を担い、かつ、創造性に富んだ研究者の育成を図るためのポスト・ドクターに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 前条に定めるポスト・ドクターとは、博士の学位を取得し、本学が行う学術研究のプロジェクト等において、一定の職務を分担して研究に従事する者をいう。

(採用)

第3条 ポスト・ドクターは、優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望する者の中から、研究プロジェクトの代表者が申請し、審議を経て、学長が雇用する。ただし、次の各号の一に該当する者は除く。

(1) 本学又は学外の教育職員として採用されている者

(2) 日本学術振興会特別研究員に採用されている者

2 ポスト・ドクターは、学長と雇用契約を取り交わすものとする。

(申請)

第4条 ポスト・ドクターの申請に関する事項は別に定める。

(雇用期間)

第5条 ポスト・ドクターの期間は、当該年度限りとする。ただし、当該学術研究のプロジェクト等が終了するまでの間は、毎年度更新することができる。

(手当の支給)

第6条 ポスト・ドクターには、別に定める手当を支給する。

(雇用契約の解除)

第7条 ポスト・ドクターが次の各号の一に該当するときは、学長はポスト・ドクターの雇用契約を解除することができる。

(1) 研究プロジェクトの代表者の指示に従わず、研究の分担業務を怠ったとき。

(2) 能力を欠き、職務に適しないと認められたとき。

(3) 疾病等のため職務に適しないと認められたとき。

(4) 辞退を申し出たとき。

(事務)

第8条 この規則による事務は、事務局事務部教務課が担当する。

(改廃)

第9条 この規則の改廃は、学長を経て、理事会の承認を必要とする。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成 21 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 28 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。